

「子どもたちの笑顔と学びのために」

先日、施設訪問教育七沢学園の授業を見に行くと、課題別の個別学習に集中して取り組む子どもたちの姿がありました。集中して取り組む教材は、その子どもが好きなキャラクターを使ったもので、細かいイラストを見分けて同じイラストをマッチングさせるものや、好きな複数のキャラクターがパーツで分割され、組み合わせを考えながらパーツをボタンではめてキャラクターを完成させるものでした。マッチングは、しっかり物を見る力や色形の理解を促すものです。ボタンはめは、手先指先の使い方が上手くなるようにするとともに、キャラクターを完成させるのにパーツの組み合わせを考えることで思考力を育てるためのものです。

先生たちは、一人ひとりにどんな力をつけるためにどんな学習が必要か、またどんな教材や題材がその子にとって意欲的・主体的に取り組めるのかを考えています。課題に集中して取り組んでいた子も、好きなキャラクターだからこそ意欲的に、達成感が感じられるからこそ集中して次々に自分から取り組んでいたのだと思います。



そんな学習のひと場面から、子どもの意欲的に学ぶ姿とそれを引き出す先生の姿を見ることができ、うれしい気持ちになりました。

別の日には本校で小学部の先生が、子どもたちの良い行動を引き出してたくさん褒める指導について自主学習会を2日間設定していました。30名以上の先生たちが自主的に集まり、充実した学習会となりました。このような学習会で先生たちがよりよい指導について考え、学びあう姿がとても大切なことだと思っています。

このように先生たちは、子どもたちの成長や笑顔のために、日々考え、学び、授業づくりや指導に取り組んでいます。子どもたちが生き生きと学ぶ姿が、私たちの原動力となっています。

伊勢原支援の児童生徒のみなさん!早いもので、間もなく1学期が終わり、夏休みに入ります。この1学期はみなさんにとってどんな1学期でしたか?新入生にとっては新たな学校生活に慣れるための1学期だったでしょうか。上級生は、昨年度までの自分から自分なりのペースでステップアップできたでしょうか。長い夏休み、体調に気を付けて元気に楽しく過ごすとともに、毎日おうちのお手伝いなど自分の役割も意識してほしいと思います。

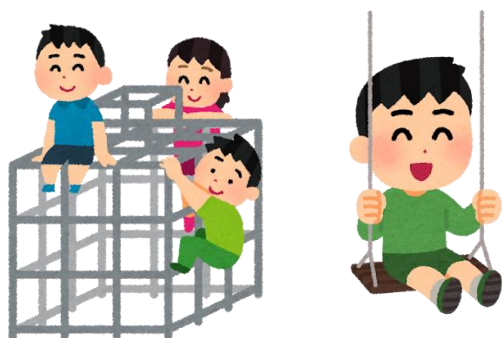
学校でも夏休み期間中に「ぼうさいまつり」や各学部等でサマースクールを計画しています。こちらにもぜひ参加して、楽しい夏休みの思い出のひとつにしてもらえればと思います。

教頭 磯崎 景子



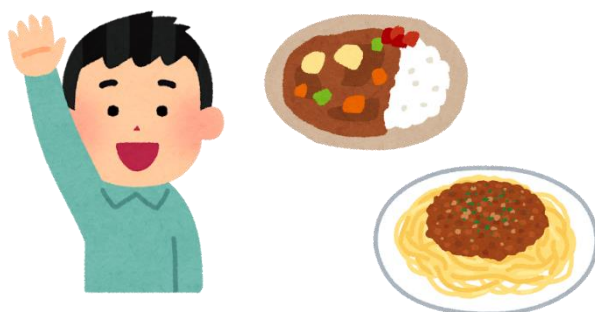
「小学部低学年の近隣校外学習」

小学部1～3年生は、生活の時間に学校周辺を探検しています。学校周辺の公園や公共施設を探しながら歩き、ポイントごとに写真のシールを貼り、ゴールでは、遊具で遊ぶというお楽しみが待っています。今回は、石田小学校に行ってきました。ちょうどプールの授業だったので広いグラウンドとたくさんの遊具を思いっきり使わせてもらいました。次は、石田小学校のお友達と一緒に遊びたいと思っています。



「施設訪問教育七沢学園」 「中学部 校外学習」

6月28日(金)に、希望の丘はだのに行ってきました。施設内の説明や仕事内容の説明を聞いた後、実際に仕事をしている場面や園芸班の畑やビニールハウス、居室などを見学しました。見学後の質問タイムでは、「働く時間はどのくらいですか?」「どんなイベントがありますか?」など、とても素敵な質問をすることができました!昼食は施設内にあるラポールセイカで、カレー、パスタ、ドリアなどを食べ、みんな最高の笑顔でした!!



「高等部 現場・校内実習」

6月10日(月)～21日(金)の2週間、高等部では現場・校内実習を行いました。

1年生にとっては初めての实習となり、「仕事」を体験する貴重な機会となりました。

2・3年生は、どんな仕事合っているか、どんな仕事を続けたいかを考える機会になりました。

後期の実習もそれぞれの目標に向かって取り組んでいきます!



「分教室」

5月24日(金)に伊志田高校 体育祭“宿志祭”に参加しました。分教室は障害物借り物リレー、台風の日、部活対抗リレー、綱引き、大縄跳びの競技に出場しました。自分たちで出場種目を選び、練習を重ね当日を迎えました。どの種目も白熱した戦いで、大いに盛り上がりました。中でも「見せよ、分教室魂」を合言葉に挑んだ大縄跳びでは、青組が71回と練習の記録を大きく更新した大ジャンプを見せてくれました。個の力を出し切り、色別で協力し合い、分教室で一丸となった熱い一日を過ごしました。

